



# 松山台

自立 よく考える人になろう・勤労 すすんで働く人になろう・協調 ともに助け合う人になろう



=第7号=

令和8年1月16日  
練馬区立開進第二中学校  
校長 平野 茂  
1月の色：サンドベージュ

## 「3学期もよろしくお願ひいたします」

令和8年が始まり、1月8日に始業式を行ない、3学期がスタートしました。保護者・地域の皆様、3学期もよろしくお願ひいたします。3学期始業式での校長講話を紹介いたします。

3学期は短い学期です。しかし、短いからこそ意味があります。一年間のまとめであり、次の学年、次の進路への準備期間です。1年生は、もうすぐ後輩を迎える立場になります。2年生は、学校の中心としての自覚が求められます。3年生は、それぞれが自分の進路に向かって、現実と向き合う時期に入ります。この3学期を、ただ「早く終わる学期」にしないでください。どう過ごしたかで、新しい学年でのスタートが決まります。

私は毎日、新聞を読んでいますが、AIについて書かれた記事が必ずあります。世界では生成AIが、すっかり社会に入り込んで、なくてはならないものになっていることを感じます。文章を書く、絵を描く、音楽を作る、質問に答える。皆さんの身近なところでも、AIを目にする機会が増えたはずです。しかし、ここで大事なのは、「では人間はいらなくなるのか?」ということです。答えは、違います。AIができることが増えるほど、人間にしかできないことの価値が、はっきりしてきます。相手の気持ちを想像すること、失敗しても立ち上がりこと、仲間と協力すること、正解が一つでない問題に向き合うこと。これらは、学校生活の中で毎日

やっていることです。つまり、皆さんのが今、教室で過ごしている時間そのものが、これからの社会で生きる力をつくっている、ということです。

3学期は、結果が見えやすい時期です。特に3年生は、進路選択にあたって受験という「結果」が迫ってきます。結果が気になるのは当然です。でも、結果ばかりを見つめると、人は不安になります。これまでの講話でも紹介してきた剣豪の言葉があります。「剣先を見つめると恐怖を生じ、鍔元を見つめれば勇気が湧く」。剣先は結果で、鍔元は自分自身です。今日、自分が何をやるか。そこに集中してください。これは3年生だけの話ではありません。1・2年生も同じです。挨拶をする、時間を守る、人の話を最後まで聞く、やるべきことから逃げない。どれも地味です。でも、こうした「当たり前」を積み重ねた人は、必ず強くなります。

最後に、皆さんに一つお願いがあります。自分のことだけで終わらない3学期にしてください。困っている人がいたら声をかける、失敗している人に対して、笑わない、誰かの頑張りをきちんと認める。そういう空気を、この開進第二中学校で、皆さんと一緒につくりたいと思っています。この3学期が、「次の自分につながる時間だった」と言えるよう、一日一日を大切に過ごしてください。

## 今年も『しじみの会』開催!

ここ数年の恒例行事となっている、生徒会主催の『しじみの会』を開催しました。

進路決定に向け取り組んでいる3年生に、1・2年生がエールを送りました。

し（進路決定に向けて）

じ（自信をもって）

み（未来に羽ばたけ）

そして、しじみを使った応援ストラップが渡されました。このストラップは、家庭科の時間に1・2年生が作成したものです。受け取った3年生の代表生徒は、『このストラップをつくるのがとても大変だということを、3年生全員が知っています。ありがとうございます。』と感謝の意を述べていました。



【しじみのストラップ】



【しじみの会 ストラップ贈呈】

## 工事が終わりました

白い壁の校舎を見て、「違う学校みたいだね」という声も聞こえてきました。

工事期間中はご不便をおかけいたしました。ご協力ありがとうございました。

## 土曜授業・学習発表会

1月10日（土）、1年生は百人一首大会、2年生は2月に行われるスキー移動教室の保護者会、全学年が集っての学習発表会がありました。ご多用の中にもかかわらず、多くの保護者が来校してくださいました。ありがとうございました。



【1年生 百人一首大会】

学習発表会では各学年の代表2組がそれぞれのテーマで発表しました。

### 【1年 校外学習】

- ・『東京都の歴史と文化と自然を学ぶ』
- ・『科学の進歩や歴史を学ぼう～校外学習 都内めぐり～』



### 【2年 職場体験】

- ・『ねりま王子保育園～やりがいや大変さを学び、今後の将来に活かそう～』
- ・『ワーナーブラザーズ東京～ハリー・ポッター 人の積極的な関わり～』



### 【3年 国際理解】

- ・『アボリジニと先住民族の権利』
- ・『バングラディッシュの児童労働について』



引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。